

(ひな型)

小金井市職員措置請求書

小金井市長（〇〇委員会若しくは〇〇委員又は〇〇職員）に関する措置請求の要旨

1 請求の要旨

- だれ（請求の対象となる職員）が、いつ、どのような財務会計上の行為を行っている（行った）のか。（ただし、原則として、1年以内の行為に限ります。）
（当該自治体の財務会計上の行為 ①公金の支出 ②財産の取得・管理・処分 ③契約の締結・履行 ④債務その他の義務の負担 ⑤公金の賦課・徴収を怠る事実 ⑥財産の管理を怠る事実 ⑦ ①～④の行為が相当の確実さで予測される場合）
- その行為は、どのような理由で、違法、不当であるのか。
- その行為によって、市にどのような損害が生じているのか。
（たとえ違法・不当な行為又は怠る事実があるにしても、市に損害をもたらさない行為は、住民監査請求の対象にはならない。（平成 6.9.8 最高裁判決））
- どのような措置を請求するのか。

※ 上記1に記した4項目を必ず記載してください。

2 請求者

住所 小金井市〇〇町〇丁目〇番〇号
(方書)
氏名 〇 〇 〇 〇 (自署)

地方自治法第242条第1項の規定により別紙事実証明書を添え、必要な措置を請求します。

※ 事実証明書は、上記、請求の要旨に記載した違法、不当な行為すべての項目について添付が必要です。

※ 事実証明書の例：情報公開請求により開示を受けた文書の写し、新聞記事の写しなど）

令和 年 月 日

小金井市監査委員 様